

肝細胞癌に対する分子標的治療薬または肝動注化学療法（HAIC）後のコンバージョン肝切除の安全性と有効性

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	肝細胞癌に対する分子標的治療薬または肝動注化学療法（HAIC）後のコンバージョン肝切除の安全性と有効性
倫理審査 受付番号	第3501号
研究期間	2020年 6月倫理審査承認日～2022年 3月31日
研究対象情報 の取得期間	下記の期間に当院 肝・胆・膵外科を受診された、肝細胞癌の方 2016年 1月 1日～2020年 6月 3日
研究に用いる 試料・情報	カルテ情報
研究概要	（研究目的、意義）

<目的>

高度進行肝細胞癌に対しては、外科切除が困難で良好な経過が得られないことがあります。まず、分子標的治療薬や肝動注化学療法を施行して、効果があれば肝切除を施行することが期待されますが、これら前治療の後の肝切除での合併症や有効性については、まだ不明な部分がありますのでそれを明らかにします。

<意義>

本研究が高度進行肝細胞癌の治療成績向上に寄与することが期待されます。

(研究の方法)

最近(2016年以降)に肝切除を受けられた患者さんの治療経過データを後ろ向きに観察し、術前に治療を受けられていたかどうかで、術後副作用の出現割合や、再発までの期間などを検証します。

(個人情報の取扱い)

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学病院 肝・胆・膵外科
多田 正晴(研究責任者)

TEL | (平日 9:00~16:00) 0798-45-6582
(上記時間以外) 0798-45-6111